

V. 特記事項

1. 地域連携事業

神戸国際大学では、施設の貸し出しや公開講座、各種研修会や子どもたちが楽しめるイベントなど、より良いまちづくりに貢献している。また、学生の地域に対する意識を向上させるとともに、活動の場を提供している。

① ファッション美術館との協定

2018（平成 30）年 12 月に本学と神戸ファッション美術館が「神戸国際大学×神戸ファッション美術館 協定プロジェクト」を締結し、2019（令和元）年度より、インターンシップの受け入れが始まった。2019（令和元）年度にはインターンシップ期間中に、「**KIU Summer Program for KIDs**」の一環として美術館ツアーを実施し、地域の子どもたちが参加した。2020（令和 2）年度以降は、コロナ禍によりインターンシップは中断している。

【資料 特 1-1-1】

② フレンドシップ会員の募集

2002（平成 14）年度より、地域住民を「フレンドシップ会員」として募集し、本学施設の使用、開放講義の受講、生涯教育講座の割引受講などの仕組みを構築してきた。ただし、2020（令和 2）年度はコロナ禍のために、開放講義や施設利用が実施できず、その代替として、六甲アイランド中央にある広場で隔週土曜日に移動図書館を開設し、書籍の貸し出しを実施した。【資料 特 1-1-2】【資料 特 1-1-3】

③ 子ども向けプログラムの実施

2017（平成 29）年度より、地域に住む子どもたちを対象とした **Summer KIDs Program** を夏季休暇中 3 日間程度で実施し、地域の小学生以下の子どもたちが参加した。また 2019（令和元）年度には大学祭同日に **KIU Academic Program for Kids** として、本学の教員による講座が開講された。2020（令和 2）年度には、コロナ禍により **Zoom** を使って **KIU Online Program for KIDs** を開講したが、これも好評であった。【資料 特 1-1-4】

④ 産官学連携プロジェクトへの学生派遣

本学は産学連携や地域での活動への学生派遣を行っているが、2020 年度からは学生に広く周知し、より積極的な参加を呼びかけている。地域での活動を通じて、成長と学びの機会を得るための一環として取り組んでいる。

④ 「にさんがろくプロジェクト」について

にさんがろくプロジェクトは、神戸市経済観光局農水産課が主体となる産学連携のプロジェクトで、市内の農業や漁業の PR と活性化のために地元農家、漁協、企業やクリエイター等のノウハウと学生のアイデアと行動力を融合させ、企画を遂行するものである。平成 24 年度から継続されている。【資料 特 1-1-5】 <エビデンス集・資料編>

【資料 特 1-1-1】神戸国際大学紀要第 99 号 山本ひとみ「神戸国際大学と神戸ファッション美術館との取り組みに関する報告」

【資料 特 1-1-2】神戸国際大学フレンドシップ会員規約

【資料 特 1-1-3】開放講義聴講者数一覧

【資料 特 1-1-4】KIDs Program 受講者数一覧

【資料 特 1-1-5】にさんがろくプロジェクト